国営みちのく杜の湖畔公園
Michinoku Lakewood N.G.P

「みちのく公園　北地区見学会の開催について！」

今、整備している「みちのく公園」を案内いたします。

みちのく公園では、現在北地区（川内部落側のエコキャンプみちのくや風の草原のある地区）でみちのくの伝統的な里地・里山の風景を創る工事（自然共生園の整備）を行っています。

このたび、みちのく公園事務所（国土交通省）では、近隣の皆様からの「何をやっているのだろう？」、「これからどうなるのだろう？」などの質問へお答えする機会をもうけるために、バスツアー方式で見学会を開催いたします。

１．　実　施　日：平成２２年１１月１５日（月）
（下表の時刻で各停留所をまわります。）
２．　内　　容：北地区をバスで案内いたします。
３．　現在の整備概要:別添資料のとおり

時刻表

	みちのく公園事務所	
発		9:30
着	公民館小野分館	9:35
発		9:36
着	バス停　小野	9:37
発		9:38
着	バス停　みちのく公園	9:40
発		9:41
着	バス停　赤萩	9:44
発		9:45
着	川崎町役場	9:50
発		9:51

着	バス停　東七曲山	9:55
発		9:56
着	バス停　大原前	9:59
発		10:00
着	公民館川内三分館	10:02
発		10:03
着	バス停　向原	10:06
発		10:07
着	バス停　東大原前	10:09
発		10:10
着	みちのく公園北地区	10:12

※　午前中で終了する予定です。

平成22年11月10日

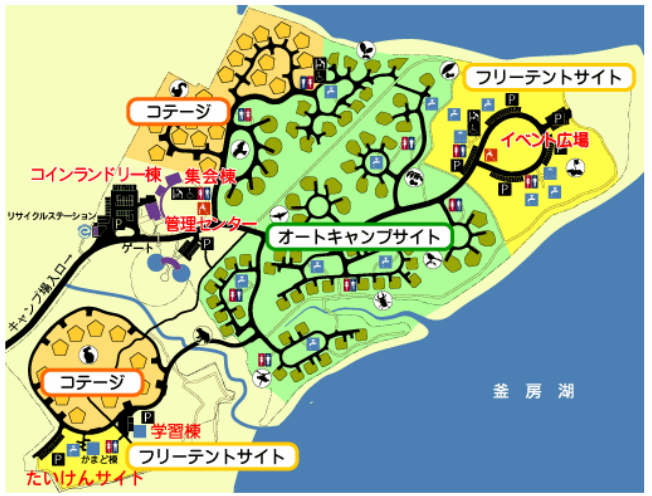
お問い合わせ先

国土交通省東北地方整備局
国営みちのく杜の湖畔公園事務所
（担当／工務課長　佐藤　徳男）
〒989−1505　宮城県柴田郡川崎町大字小野字二本松53−9
電話0224−84−6211

みちのく自然共生園
（平成23年春開園）











—平成23年春開園予定—

里地 みちのく自然共生園（北地区）事業概要

構成

野草の育成観察	作物づくり	食・ものづくり	エコ生活展示
野草花園	耕作地	農産物加工	自然エネルギー展示
湿生園	水田	食づくり	家畜による草地管理
樹林の林床	果樹園	生活道具づくり	里地・里山資源の活用
牧草地	景観・エネルギー作物	伝統工芸づくり	手づくり映像展示





▲みちのく知恵体験舎のイメージ

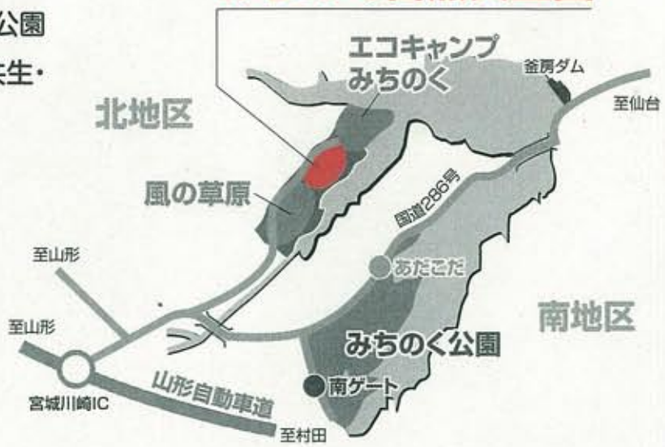
みちのく自然共生園は、人の暮らしと関わりの中で形成された東北地方の特徴的な緑の文化と恵みを公園利用者が五感を使って体験し、これからの環境共生・資源循環について学ぶ場です。

整備テーマ

風景　継承　技術

- 豊かな自然や田園環境を活かした「美しい風景」を再生し、観光や地域交流を促進します。
- 東北地方独自の文化・伝統・風土を人と人が一緒に体験することで伝承し、発信していきます。
- 自然環境と共生のあり方を公園利用のなかで循環型社会における新しいライフスタイルを楽しみます。

みちのく自然共生園



利用案内・体験参加の窓口になります。

農と食の体験・展示が中心になります。



▲ビジターセンター（耕作方向から）







▲家畜舎のイメージ







▲サクラソウ



▲カワラナデシコ



▲ノハナショウブ

茅場の家畜による管理などを実践します。

野草・自然の再生活動の場になります。